

科目	化学	単位数	2	週時間数	4	年次・コース・組	3年探究コース理系
使用教科書 副教材等	化学(啓林館) リードα化学基礎+化学(数研出版) スクエア最新図説化学(第一学習社)						

① 学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら、化学平衡等に関する基本的な概念、並びに無機物質と有機化合物の性質について学習する。

- (1)化学的な事物・現象に関する基本的な知識と概念、原理・法則を、系統的に理解する。
- (2)化学的な事物・現象に関して、知的好奇心をもって新たな課題を見だし、主体的に解決しようとする意欲を養う。
- (3)他の科目とも関連させて、自然界の事物・現象を総合的に考察する能力を育成する。

② 評価の観点、方法

- (1)100点法で評価するが、その内訳は原則として定期テスト8割、平常点2割とする。
- (2)定期テストにおいては、主に知識と理解力を評価する。
- (3)平常点の内容は、課題の提出(意欲、判断力、思考力、表現力)、小テスト(意欲、知識)、出席状況と授業への取り組み(関心、態度)などとする。

③ 担当者から

- (1)2年次に「化学」2単位を履修したことを前提として学習する。
- (2)大学(理系学部)での学習、及び後期「探究化学」の学習に必要な幅広い化学的知識を身につけてもらうための授業である。

※ 前期反省

※ 年間反省

(前期科目)

※ 次年度に向けて

④ 学習計画

月	単元名	教科書項目等	主な学習活動 ◎評価のポイント ○留意点	予定時間	実施時間
4	第3章 化学反応の速さとしくみ	化学反応の速さとしくみ 反応条件と反応速度	反応のしくみ、速度の要因、化学平衡の考え方を理解し、それらの数量的な扱いができるようにする。 ◎反応条件と反応速度の関係が理解できるか。平衡の移動を判断できるか。 ◎平衡定数を用いた数量的扱いができるか	16 (16) 1 (17)	
	第4章 化学平衡	可逆反応と化学平衡			
5		平衡状態の変化			
		前期中間試験Ⅰ 電解質水溶液の化学平衡			
6	第3編 無機物質	非金属元素 金属元素Ⅰ 金属元素Ⅱ 前期中間試験Ⅱ	非金属元素と典型金属元素を族ごとに扱い、各元素と主な化合物の性質と反応について学習する。 主な遷移金属元素を取り上げ、その化合物の性質と反応について学習する。 ◎主な元素と無機物質の性質と反応について理解し、知識が定着しているか。 ◎更にその知識を応用できるか。	16 (33) 1 (34)	
7	第4編 有機化合物	金属元素Ⅱ 有機化合物の分類と分析 脂肪族炭化水素 アルコールと関連物質			
8		課題テスト 芳香族化合物	有機化合物の一般的な特徴並びに個別の性質と反応について学習する。 ◎主な有機化合物の性質と反応について理解し、知識が定着しているか。更にその知識を応用できるか。		
9	第5編 天然有機化合物	天然有機化合物 天然高分子化合物	炭水化物、タンパク質、主な合成高分子化合物の性質と反応、製法について学習する。 ◎各物質の性質を理解し、知識が定着しているか	22 (56) 1 (57)	
	第6編 合成高分子化合物	高分子化合物の性質 前期末試験			